

朝陽小保護者の皆様・校区にお住まいの皆様、ご支援をお願い申し上げます。

私たち大人の力で、今こそ「地域の宝」

子どもを大きく伸ばしましょう

釧路市立朝陽小学校コミュニティースクール推進委員会は、保護者・地域住民が学校運営等に関わり、学校との信頼関係を深めるとともに、学校運営の充実・改善を図るためのコミュニティースクールの活用を推進するために、令和2年に設置されました。その中で、コミュニティースクールとしての令和3年度朝陽小学校の目指す子ども像を「**つながりによって、未来を生き抜く子ども ～知・徳・体の育成を目指して～**」と設定したところです。

『朝陽小学校 学校教育目標』

- ・なにごともしやり抜く子ども
- ・進んで 体をきたえる子ども
- ・計画をもって 勉強する子ども
- ・思いやりがあり 働くことを喜ぶ子ども

現在、朝陽小学校の子どもたちは上掲の『朝陽小学校 学校教育目標』を胸に、楽しく、健やかに学校生活を送っています。この「学校教育目標」は、是非とも子どもたちにたくましく乗り越えてほしいと願い、脈々と受け継がれてきた4つの目標です。ただ、裏面にあるように、様々な課題が子どもたちもまわりに山積しており、これらの課題は、学校のみならず地域・保護者の皆様との連携下で解決していくことが大切と考え、校区の町内会様および本校PTA様と本校教職員の三者により、「**伸びゆく朝陽の子を育む大人宣言**」を採択し、地域の皆様にも承知いただき推進を図るべく、宣言としてまとめさせていただきました。

今、朝陽小学校に学ぶこの子たちこそ、やがてこの地域の未来を担う「かけがえのない宝」です。この先、この地域がどんなに難しい問題に直面しようとも、たくましく・かしこく難局を打開していける人材が次々育つ基盤作りに、私共教職員をはじめ、この地域の子どもたちに関わる全ての大人の皆様が賛同くださることを心よりお願い申し上げます。

以上、この取組が子どもの健全育成に少しでも寄与することを心から願い、右に掲載する『**令和3年度 伸びゆく朝陽の子を育む大人宣言**』の趣意書とさせていただきます。

(文責・朝陽小校長 工藤浩司)

令和3年度 伸びゆく朝陽の子を育む大人宣言

本校は開校以来地域とともに歩んできました。地域には学校へ寄せる強い思いや願いがあります。また、「子どもは家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く」と言われるように、子どもたちの健やかな成長を学校、家庭、地域が共に目指すためには、それぞれが役割を果たしながら信頼関係でつながることも必要です。さらに、未来を創造していく子どもたちを育てるためには、自ら学び自ら考える力を育てることと、個性を生かし知・徳・体の調和と仲間と協働し学び合うことが求められます。

一方、これまで考えもしなかったコロナ禍という特異な状況は、私たちの地域にある朝陽小の子どもの中にも、不安感や基本的な生活習慣のみだれなど少なからず影響を及ぼしています。生活習慣のみだれは、日常の学習・運動への集中力や意欲低下を一層助長する恐れが強く、これ以上この状況を長期化させるわけにはまいりません。

この地域の未来を担う子どもたちが、持ち前の「何事にも一生懸命に取り組んでいけるよさ」を存分に発揮し、直面する様々な課題をかしこく、たくましく解決し「つながりによって、未来を生き抜く子ども」に育つことを願い、ここに以下4点を、総意として採択し、宣言致します。

- 1 **私たち大人は、子どものよさを進んでほめ、認め励まします。そして、正しく導きます。**
- 2 **私たち大人は、『朝陽小学校 学校教育目標』を踏まえ、子どもに自らの行動で望ましい姿を具体的に指し示していきます。**
- 3 **私たち大人は、子どもと本音で話し合う時間を積極的につくる努力をします。子どもが安心感をふくらませる家庭・地域づくりに努めます。**
- 4 **私たち大人は、できる限り町内会活動やPTA活動に参加し、子どもと関わったり遊んだりしながら、相互の信頼関係を深めていきます。**

令和3年9月30日

朝陽小学校コミュニティースクール推進委員会 委員長 片岡 義男
朝陽小学校区各町内会 会長
朝陽小学校PTA 会長 工藤 慎史
朝陽小学校教職員代表 校長 工藤 浩司